

## 長期留学プログラム 各国・各協定校の受け入れ体制

※新型コロナウイルス感染拡大の影響等により、派遣が中止となる可能性があります。

(本学では外務省の危険情報及び感染症危険情報レベル2以上の国・地域への留学は原則中止としておりますが、長期留学生の派遣の可否については、外務省の危険情報だけではなく、派遣先国・地域の感染状況、医療体制や派遣先大学の受入れ状況等を踏まえ、総合的に判断いたします。候補者の皆様には、出発の約2カ月前には派遣の可否をお伝えいたします。)

※派遣が中止となった場合は、次の派遣時期まで留学資格を保有できることとします。

下記の内容は刻一刻と変化するため、外務省海外安全ホームページ等で詳細を都度確認してください。

2022年11月22日時点

国名	協定校名	ワクチン接種についての指示	各国の入国規制、行動規制（外務省海外安全ホームページより）	外務省発出危険レベル	外務省発出感染症危険レベル
イギリス	リーズ大学	無	無（新型コロナウイルス対策として課せられていた水際措置が全て撤廃）留学ビザにて入国可能。	発出無	レベル1
オーストラリア	サザンクロス大学	無	無（新型コロナワクチン接種証明書等のワクチン接種状況に係る書類の提示不要）留学ビザにて入国可能。	発出無	レベル1
アメリカ	ミシシッピ大学	必要	留学ビザにて入国可能。ワクチン接種証明の提示・宣誓書の提出が義務付けられ、下記事項が推奨される。 ・旅行後3～5日以内に検査を受ける（陽性結果が出た場合、自己隔離） ・COVID-19の症状を自己観察する（症状が出た場合、自己隔離および検査） ・州および地域（州政府、地方政府）の推奨事項または要件に従う ・（ワクチン接種は完了しているがブースター接種未完了の場合）入国後丸5日間は自主隔離する。	発出無	レベル1
	ソノマ州立大学				
フランス	エンバピビジネススクール	無	無（新型コロナウイルス対策として課せられていた水際措置が全て撤廃）留学ビザにて入国可能。	発出無	レベル1
カナダ	ヨーク大学	無	無（新型コロナウイルス対策として課せられていた水際措置が全て撤廃）留学ビザにて入国可能。	発出無	レベル1
中国	大連理工大学	未定	長期留学の査証（X1）の発給は再開されたが、協定校である大連理工大学および南開大学については、現地への留学生受入が再開されていない。	レベル1 (新疆ウイグル自治区、チベット自治区)	レベル1
	南開大学				
	東北師範大学				
台湾	長榮大学	無	留学ビザにて入境可能。入境日を0日目とし、「7日間の自主防疫」を実施する。 自主防疫とは、各自に主に以下の行動を求めるもの。 ①自主防疫の場所は、「一人一室」（独立のバス・トイレ）を条件に原則ホテル、自宅或いは親族知人宅。 ②重症化リスクの高い者（65才以上の高齢者や免疫力が低下している者等）に出来る限り接触しない。 ③有症状者は自宅で休息。無症状で外出前2日以内の陰性結果があれば外出可能だが、常時マスクを着用。 ④一人若しくは特定の対象者と外食をすることは可能だが、離席する際、食事終了後は直ちにマスクを着用。 ⑤病院への付き添い、見舞いは禁止する。緊急ではない診療や検査は延期する。 ⑥検査で陽性であるが軽症の場合は、元々の自主防疫場所などで在宅療養することができる。 ・ 入境時に空港又は港湾の職員が2歳以上の旅客に対し4回分の家庭用簡易抗原検査キットを配布する。 ・ 入境当日又は自主防疫1日目、自主防疫期間に外出する際、2日以内の簡易検査の陰性結果が必要。 ・ 検査結果は追跡しない。簡易検査の結果が陽性であれば公表されている自主防疫ガイドラインに従う。	発出無	レベル1
韓国	韓国航空大学校	推奨	留学ビザにて入国可能。 ・ 健康状態質問書及び特別検疫申告書の作成、入国場検疫での発熱チェック、韓国国内滞在住所及び連絡先（携帯電話）の提出等が求められる。 ・ マスク着用命令の違反者に10万ウォン（約9,200円）の罰金を科す。	発出無	レベル1
	朝鮮大学校				
	祥明大学校				
	東亜大学校				

以下の条件のもと、派遣先（第2、第3志望）を変更できる可能性があります。

- ・ 学生が留学する予定の大学への派遣が中止になる可能性が高い場合。（入国不可などの理由により）
- ・ 学生が応募時に第2、第3希望を出しており、候補生になっている。
- ・ 変更する大学の申請期日がまだある。
- ・ 変更する大学の申請条件を満たしている。